

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明番号 R5 年 5 月 12 日 様式SR-EHC-01-E

証明番号 5-56 標準 No. 1005131

メーカー名	CAT		管理 No.	EF-011		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型式	320E		稼働時間	2865 h		機械管理者氏名	町田 宗才		
製造番号	SXE 03030		性能	0.7m ³		検査業者登録番号	第 17 号		
検査実施場所	町田機工(株) 宮古(宮)		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)					
検査年月日	R5 年 5 月 12 日		検査者氏名	西本 一		責任者名	又吉 浩		
区分	No.	検査箇所	検査内容				検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱機・ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○・不× 1 2 3 4 5 6 j *過給器 異常振動、異音・ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化				目視、操作、聴診	✓	
			*ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。				目視、操作、聴診	✓	
			*弁すき間の異常による異音がなく、検査項目 No.a,b,c に異常がない場合は、この検査を省略してもよい。				目視、操作、聴診	✓	
			トルクレンチ				✓		
			シックネスゲージ				✓		
			圧縮圧力計				✓		
			ノズルテスター				✓		
			目視、ノズルテスター				✓		
			目視、聴診				✓		
			目視、レンチ等				✓		
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷				目視	✓	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・風損まり				目視	✓	
	4	*冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付				目視、聴診、スケール		✓ L
5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷				目視、聴診、電圧電圧計	✓		
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動				目視、操作、聴診、圧力計	—	—	
7									
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				目視、聴診、聴診、探傷器	✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				スケール、ノズル	✓	
	10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リム・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)				目視、スケール、探傷器	✓	
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ				目視、スケール	—	—
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ				目視、操作、探傷器	✓	
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ				目視、聴診、聴診	✓	
	14								
制動	15	駐車ブレーキ	効き				目視、操作	✓	
	16								
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷				目視、操作、ノズル、探傷器	✓	
	18	ツース	脱落、がた、摩耗				目視、聴診	✓	
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付				目視、操作、探傷器	—	—
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷				目視、操作、ノズル	✓	
	21								
油圧装置	22	作動油タンク	*油面・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付				目視、石けん水	✓	
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ				目視、聴診	✓	
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付				目視、聴診	✓	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧				目視、聴診、聴診、テスト	✓	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱		旋回用 冷却用 走行用		目視、聴診、聴診、テスト	✓	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷		ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用		目視、操作、スケール、タイマー	✓	

3 年 間 保 存

EF-011

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
油 圧 装 置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操 作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*モーター亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、 ガラスのがた・損傷		✓	
	41	カウンタウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付		✓	
	45	灯火装置、警音器、方向指示器、 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓	
	48	給油脂	給油状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓ L
	49					
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排 気 装 置	51	** 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度計白装置の配線緩み・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

次回特定自主検査実施年月 R6 年 5 月

事業者への等
使用前点検、保守点検、グリス給油脂を行って下さい

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容
1	ILXントの汚れ	R5.5.12	ILXント清掃
4	冷却水不足	R5.5.12	冷却水補充
48	系給油脂	R5.5.12	グリス給油脂

備 考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
	×	⊗	△	A	T	C	L	—